

公益社団法人日本リハビリテーション医学会

令和2年度 海外研修補助 候補者募集

国際委員会

担当理事兼委員長 浅見 豊子

副委員長 井口はるひ

担当委員 南里 悠介

公益社団法人日本リハビリテーション医学会（以下、本学会）では、令和2年度海外研修補助候補者の募集を令和元年12月1日から開始します。

海外で開催されるリハビリテーション医学関連学術集会への発表や海外のリハビリテーション施設への訪問・業績発表に対して補助いたしますので希望者は下記の要領にてご応募ください。

応募要項

1. 補助対象：海外で開催されるリハビリテーション医学関連学術集会での発表もしくは海外のリハビリテーション施設への訪問・業績発表を予定している本学会正会員（年間4名以内）
2. 補助金額：（渡航先地域により）10～30万円
3. 応募資格：
 - 1) 応募締切日において年齢が45歳以下の本学会正会員であること。
 - 2) 本医学会英文ジャーナル（**Progress in Rehabilitation Medicine**）又は海外の学術雑誌に **First Author** としてリハビリテーション医学に関する原著論文が1編以上掲載されているか、若しくは海外のリハビリテーション医学関連の学術集会あるいは国内外で開催された国際学術集会において外国語での発表の経験が1回以上あること。
 - 3) 過去に本海外研修補助を受けていないこと（特別補助を除く）。
 - 4) 41歳以上の方は施設への訪問を行うこと（学術集会での発表のみは不可）
4. 募集期間：令和元年12月1日～令和2年1月31日（必着）
5. 補助対象期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

海外研修補助希望者は所定の用紙を[学会ホームページからダウンロード](#)するか、若しくは本学会事務局に請求の上、下記の書類を国際委員会（本学会事務局）宛に郵送してください。本学会海外研修制度に関する内規に従って審査の上、研修補助の可否を決定いたします。

<学会発表、施設訪問共通>

- 1) 本学会代議員または出身教室の教授による推薦状（所定用紙）
- 2) 申請書（所定用紙）
- 3) 代表論文（コピー可）

<学会発表>

- 4) 発表予定の海外学術集会の名称、会期、開催場所
尚、学術集会指定の投稿抄録は演題募集開始後にご提出ください。
また、理事会による補助可否の最終決定は演題の採択決定後に行いますので、海外学術集会からの採否通知結果は国際委員会（本学会事務局）宛に速やかにお送りください。

<施設訪問>

- 5) 訪問予定の施設名称、所在地、訪問日程、目的及び施設での発表要旨（所定用紙）、訪問予定施設からの研修許可を証明するための手紙などの文書を添付してください。

* 研修補助を受けた会員は研修終了後 3 カ月以内に、海外研修報告書（邦文及び英文）及び印象記を国際委員会宛に提出していただきます。